バドミントンS/JリーグII2025黒石大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
黒石市 黒石市教育委員会
青の煌めきあおもり国スポ黒石市実行委員会
- 2 主 管 青森県バドミントン協会、バドミントンS/Jリーグ委員会
- 3 後 援 読売新聞社、青森県、青森県教育委員会、公益財団法人青森県スポーツ協会、
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
公益財団法人黒石市スポーツ協会
- 4 開催日及び開催地 令和7年11月12日(水) 公開練習、監督会議
11月13日(木) 開始式、競技会
11月14日(金) 競技会
11月15日(土) 競技会
11月16日(日) 競技会、表彰式
スポカルイン黒石
〒036-0316 青森県黒石市ぐみの木三丁目65番地
電話：0172-53-8111
FAX：0172-53-8113
- 5 種 目 男子リーグ、女子リーグ
- 6 チーム編成 チームは部長、監督、コーチ、マネージャー及び選手登録は6名以上14名以内とする。
- 7 競技規則 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程、バドミントンS/Jリーグ運営規程(以下「運営規程」という)、バドミントンS/Jリーグ競技運営細則(以下「競技運営細則」という)による。
- 8 競技方法 (1) 競技方法は、2複1単にて編成されたチーム対抗総当たりリーグとし、試合の順番は複・単・複とする。
(2) オーダーはフリーとし、同一選手が単複かねての出場はできない。
(3) 順位決定基準および競技に関する詳細は、競技運営細則による。
- 9 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和7年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

- 10 参加チーム 男子リーグ 女子リーグ
1. トリッキーパンダース	1. PLENTY GLOBAL LINX
2. JR 北海道	2. 三菱電機
3. AC長野パルセイロBC	3. 豊田通商
4. U B E	4. 百十四銀行
5. 東北マークス	5. 東海興業
6. 旭工芸	6. トヨタ自動車
7. ウエンブレー	7. ほねごり相模原
8. WAKOKAI	8. JR 北海道
- 11 登録料 S/Jリーグの登録料は、1チーム35万円とする。
- 12 振込口座 登録料の振込みは、令和7年7月31日までに下記口座宛に納金すること。
口座番号：みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 3105385
口座名義：公益財団法人日本バドミントン協会 バドミントンS/Jリーグ部会事務局
- 13 表彰 (1) 優勝チームには、主催者より優勝盾を授与する。
(2) 優勝、準優勝及び3位のチームを表彰する。
(3) 活躍した選手には、最高殊勲選手賞、新人選手賞を授与する。
- 14 事務局 バドミントンS/Jリーグ部会の事務局は下記におく。
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番地2 Japan Sport Olympic Square
(公財) 日本バドミントン協会内 バドミントンS/Jリーグ委員会
電話：03-6434-5141 Fax：03-6434-7715
- 15 旅費宿泊費 旅費、宿泊費は全額チーム負担とする。
- 16 備考 (1) 大会に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
(2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
③18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を、所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。
④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動

等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること

(3) 新型コロナウイルス感染症防止対策を行う場合は、大会 HP に掲載する。

(4) 病気、事故に備えて、各自健康保険証をご持参すること。

競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行いますが、傷害保険は（公財）日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、日バホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。